



いちかわみさと

第 11 号

2008年5月1日 発行

議会だより



お元気で良かったじゃんね

平成20年
3月定例会

- 町単独で **子育て支援** 医療費助成・・・2ページ
- 当初予算 厳しいなかでも工夫・・・3ページ
- 常任委員会 **報告**・・・6ページ
- 一般質問 ここが聞きたい・・・8ページ
- ぼくの **夢** わたしの **願い**・・・12ページ

町独自で

子育て支援医療費助成

第1回 3月定例会

平成20年3月6日～17日

提出された議案は、後期高齢者医療制度に関する条例の制定、平成20年度当初予算など51議案で、慎重審議をした結果すべて原案のとおり可決しました。
一般質問は、5人の議員が町政全般について町の考えをただしました。

条例の制定・改正

平成20年4月から始まった子育て支援医療費助成金に関する条例、後期高齢者医療制度条例など5条例の制定、10条例の改正を可決しました。

子育て支援 医療費助成

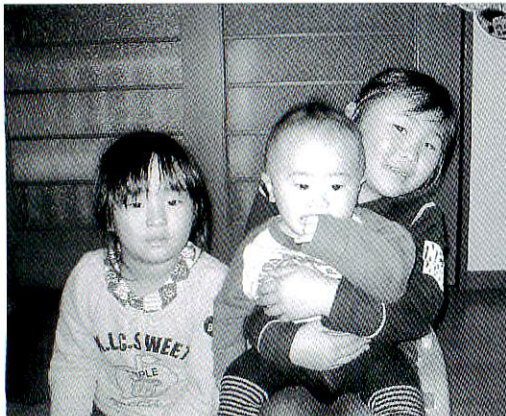
本年4月から始まった乳幼児医療費窓口無料化にともない、本町独自で支給対象を小学6年生まで引き上げるための条例制定です。

後期高齢者 医療制度

これまで75歳以上の人は国保や健康保険組合などの医療保険制度に入しながら老人保健制度で医療を受けていましたが、本年4月からは、新たに独立した後期高齢者医療制度で医療を受けることになりました。

専決処分

あつたか灯油助成事業は、原油高騰に伴い住民税非課税世帯のうち75歳以上の高齢者世帯など760世帯を対象にした助成事業を承認しました。



子どもたちの成長を支えます

総括質疑

今議会提案の議題内で大綱的な質問です。

問 村松 武人

あつたか灯油券の支給対象世帯は、どのように決めたのか。

答 福祉支援課長

住民基本台帳を基準にしたが、現実の扶養の状況や収入を見ながらの判断をした。

問 遠藤 浩

交付金・交付税などの詳細を公開してほしい。議会議決前に、提出議案の内容が新聞報道された。議会軽視ではないか。

答 町長

公開には出来る限り治える様にしたい。

予算だけでなく予算査定の間まで、議決を待たずに公表する時代であり、町民に知っていたため、公開するのが開かれた町政です。



私たちの身近な予算 支出の削減に努力

おもな内容

(万円未満は四捨五入)

平成19年度一般会計補正予算

●収入支出の補正額は

補正額 △8,693万円
総額 90億7,673万円

●収入のおもな内訳は

借入金 1億4,480万円
町税 1,259万円
国県支出金 △1,007万円
繰入金 △2億4,142万円



拡幅予定の桃林橋2号線

学校・社会教育のために使うお金

大木地区遺跡発掘調査賃金減額 △846万円
市川東小校舎改築工事費減額 △1,728万円

福祉・環境に使うお金

住民健康審査検査委託料 △1,200万円
障害者自立支援法介護給付費減額 △2,490万円

土木・農林に使うお金

桃林橋2号線道路拡幅工事用地購入費等 940万円
富士見団地第2期建設工事費減額 △7,423万円

その他に使うお金

借款繰上げ償還元金分追加 2億7,952万円
町立病院事業会計負担金追加 5,000万円
簡易水道特別会計繰出金減額 △1,372万円
広域行政組合負担金減額 △1,702万円
老人保健特別会計繰出金減額 △3,172万円
公共下水道事業特別会計繰出金減額 △9,706万円

問 一瀬 正

19年度の繰越金を、当初予算の歳入財源で1億6千万円としているが、見込み額はどれくらいか。子育て支援医療費助成の詳しい説明を。

答 財政課長

現段階で繰越金留保額として1億6,527万円残っている。例年、経費節減、不用額で1億円くらい出るので補正の財源として活用したい。

答 町長

人口2万人を目指すため、少子化子育て対策として、妊婦検診助成と6年生までの医療費無料化をさせて頂いた。

問 秋山 詔樹

合併浄化槽設置補助金の予算計上に甘さがあるのではないか。

答 生活環境課長

確実な数字を把握した上で、計上するべきだったと反省している。

問 小林 一史

副町長を置かないことの条例は制定しなくてはいけないのか。

答 町長

自治法により、置く場合には置く条例、置かない場合には置かない条例の制定が必要。

問 村松 武人

CATVの幹線工事費補助金は、情報格差・難視聴の解消のためか。

答 町長

市川三郷町地域情報計画をつくり、格差を解消するため。

問 八木 勝

21年の地上デジタル化事業への補助金は出してもらえるか。

答 町長

町としての助成を検討していく。

平成20年度当初予算

一般会計

85億4,279万円 (5億3,702万円増)

特別会計

52億 77万円 (17億5,855万円減)

乳幼児医療費窓口無料化を小6まで拡大

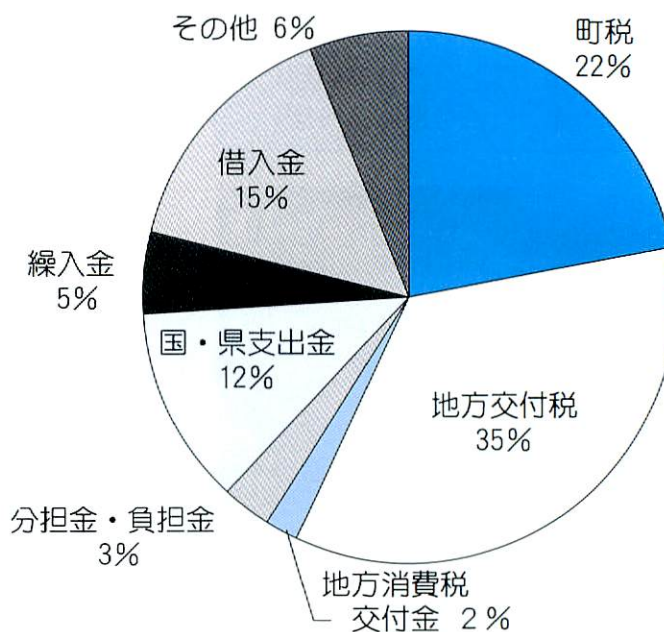
平成20年度一般会計

の増加要因は、小学校6年生までの乳幼児医療費5331万円や重度心身障害者医療費1億3671万円を窓口無料化する扶助的なものと、借入金の負担軽減を図る為の公債費繰上償還費4億2851万円および地域振興基金費1億円によるものです。繰上償還費と地域振興基金費を除いた予算額は前年度とほぼ同額です。

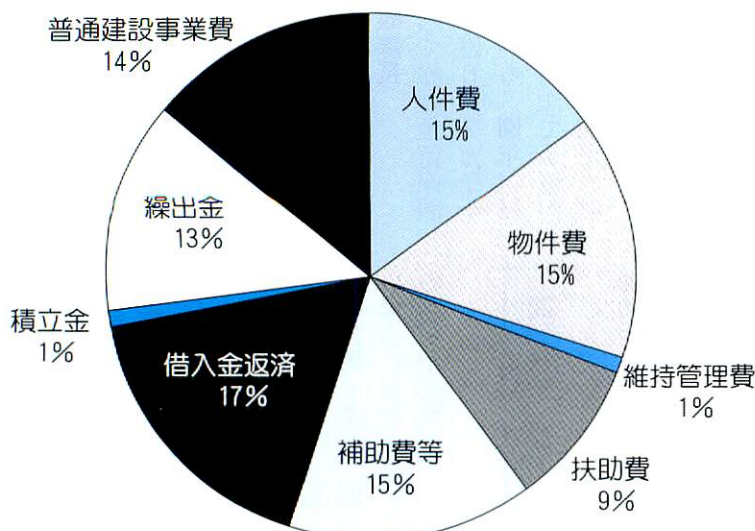
市川小の屋内運動場耐震補強工事や特別教育支援員の配置など、教育施設の充実を推進します。地域の足となるコミュニティバスの本運行、環境基本計画策定事業やマイバッグ補助金制度の創設などの環境対策も盛り込まれています。継続事業である富士見団地建設工事や市川東小学校改築工事に新たに中部横断道六郷インター周辺整備事業等も新たに追加されました。

おもな収入

町税	18億8,890万円 (△235万円)
地方交付税	30億247万円 (△4,054万円)
消費税交付金	1億6,590万円 (△710万円)
分担金・負担金	2億4,661万円 (△84万円)
国・県支出金	9億9,462万円 (△4,388万円)
繰入金	4億1,852万円 (2億7,707万円)
借入金	10億1,130万円 (-2億8,090万円)



おもな支出 (性質別)



目的別

(対前年比)

議会費	7,328万円 (69万円)
総務費	11億4,114万円 (△3,981万円)
民生費	19億4,240万円 (2億1,213万円)
衛生費	8億7,772万円 (△3,668万円)
農林水産費	3億5,358万円 (△471万円)
商工費	1億2,157万円 (756万円)
土木費	14億3,288万円 (△7,590万円)
消防費	1億3,831万円 (△7,809万円)
教育費	9億2,287万円 (1億8,291万円)
借入金返済	14億3,590万円 (2億6,868万円)

性質別

人件費	13億2,036万円 (△1億1,444万円)
物件費	12億6,871万円 (8,595万円)
維持修繕費	5,804万円 (1,472万円)
扶助費	7億7,668万円 (1億4,069万円)
補助費等	12億5,653万円 (1億3,337万円)
借入金返済	14億3,590万円 (2億6,868万円)
積立金	1億106万円 (1億25万円)
繰出金	10億9,028万円 (△1億9,372万円)
普通建設事業費	12億3,322万円 (1億151万円)

◆子育てに使うお金

保育所費	4億1,088万円
児童手当費	1億1,123万円
児童福祉総務費	6,649万円
(内 子育て支援医療費助成金	5,331万円)
放課後児童健全育成事業費	2,791万円

◆福祉に使うお金

社会福祉総務費	6億2,858万円
(内 身体障害者福祉法関係扶助費	3億5,597万円)
介護予防・生活支援事業費	2億8,274万円
(内 高齢者生きがい活動支援通所事業	1,092万円
介護保険特別会計操出金	2億4,999万円)
老人福祉費	2億7,955万円
(内 後期高齢者医療広域連合負担金	1億3,096万円
後期高齢者医療特別会計操出金	5,178万円)
つむぎの湯管理費	7,126万円

◆衛生に使うお金

し尿塵芥処理費	3億7,275万円
保健衛生総務費	2億5,947万円
(内 町立病院事業会計負担金	1億5,000万円)
水道費(簡易水道)	1億1,527万円
予防費	6,033万円
(内 各種健康診査等委託料	4,667万円)
環境衛生費	4,120万円
(内 マイバグ購入費補助金	20万円
環境基本計画策定事業委託料	261万円
一般廃棄物処理基本計画策定業務委託料	263万円)

◆消防・防災に使うお金

消防施設	7,256万円
(内 耐震性貯水槽設置工事費	3,100万円
防災備蓄倉庫設置工事費	2,100万円)
非常備消防費	6,492万円

◆産業・町おこしに使うお金

農業土木費	2億 670万円
(内 中山間地域総合整備などの負担金	9,861万円)
農業振興費	1,301万円
林業振興費	833万円
地籍調査費	3,786万円
商工振興費	1,730万円
碑林公園管理費	951万円
まちづくり推進費	1,485万円
狭あい道路整備事業費	451万円

◆土木・建設に使うお金

都市計画総務費	5億2,857万円
(内 公共下水道事業特別会計操出金	4億8,312万円)
都市計画マスタープラン策定業務委託料等	1,731万円)
住宅建設費	4億6,470万円
(内 富士見団地第2期建設工事費	3億6,100万円)
道路新設改良費	2億8,813万円
(内 岩間久那土線工事費	1億1,350万円)
中部横断道関連町道拡幅等負担金	3,000万円)

◆学校教育に使うお金

小学校費(6校)	3億4,243万円
(内 市川小屋内運動場耐震補強工事費	3,073万円)
市川東小校舎改築工事費	1億4,337万円
特別教育支援員報償費(3名)	360万円)
中学校費(4校)	1億1,132万円
給食センター費	1億6,820万円
国際教育費	1,722万円

◆社会教育に使うお金

公民館管理費	2,634万円
(内 自動体外式除細動器等リース料	113万円)
図書館費	2,468万円

◆その他に使うお金

コミュニティバス本運行事業費	1,692万円
会議録検索システム	102万円
人事評価システム構築・導入支援委託料	250万円
洪水・土砂災害ハザードマップ作成委託料	683万円
富士見野球場グラウンド水路改修工事費	400万円
借入金返済	14億3,590万円
(内 長期借入金繰上償還金	4億2,851万円)
地域振興基金費	1億 30万円

公営企業会計

●上水道事業会計

事業収入	1億5,071万円
事業支出	1億7,114万円

●病院事業会計

(病院分)	
事業収入	15億9,128万円
事業支出	18億2,089万円
(介護老人保健施設分)	
事業収入	3億4,089万円
事業支出	3億5,386万円

特 別 会 計

国民健康保険特別会計	18億4,962万円
老人保健特別会計	2億 231万円
介護保険特別会計	15億9,380万円
簡易水道特別会計	2億1,326万円
公共下水道特別会計	9億7,869万円
後期高齢者医療特別会計	2億 626万円
その他11特別会計	1億5,683万円
特別会計合計	52億 77万円

神明の花火大会

第20回開催へ

青沼 博

問 運営費の不適切な管理のあった事務局の体制はどのように組むのか。
町長 事務局は従来どおり産業振興課が担当する。

問 運営費の不適切な管理のあった現金の管理体制をどのようにするか。
町長 会計管理は出納室の会計管理者がおこなう。



人出でにぎわう花火大会のメイン会場

問 新たな取り組みの姿勢を、町民・スポンサー・関係者等に説明をして、次回への協力を求めるべきであるがいかがか。
町長 20回大会のご協

問 街商組合からは実行

力をお願いする趣意書に
お詫びと改善状況の文言
を入れて、関係者の理解
を得たいと考えている。
第20回大会に向けての
第1回実行委員会では、
会則の会計管理に関わる
部分について、「何をい
つ誰がどのように」を明
記した所要の訂正をおこ
ない、細心の注意をもつ
て事業にあたることで了
解を賜りたいと思ってい
る。

全国学力調査の 結果は

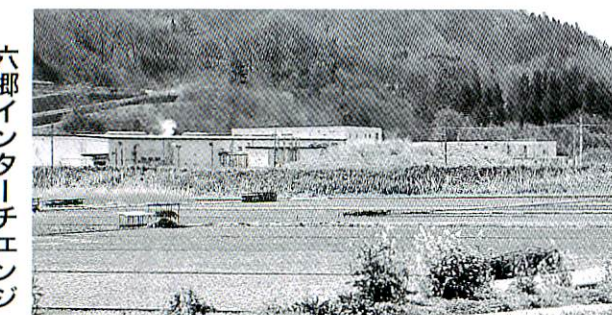
赤池 貞親

問 全国学力調査の結果
とその改善、向上策は。
教育委員長 学力テスト
は2教科おこなわれ、本
町の児童生徒は、一定の
学力が確保されている。

問 学校の特性を考えた
防災教育になっているか。
教育委員長 登下校の災
害などに対して、各学校
では防災計画を立て訓練
を実施している。

問 ハンディのある児童
への対応と保護者合同の
訓練も必要と思うが。
教育委員長 ハンディの
ある児童には担任が安全
指導にあたっている。合
同訓練は検討していく。

問 インターチェンジ周
辺の将来の姿は。
町長 第1次総合計画に
よりバランスの取れた土
地利用を進める。



六郷インターチェンジ
予定地

新制度に囲い込まれる 少子高齢化必然性あり

審議結果

専決処分の承認	承認	全会一致
副町長を置かないことの条例の制定	可決	全会一致
後期高齢者医療に関する条例の制定	可決	賛成多数
子育て支援医療費助成金支給条例の制定	可決	全会一致
他条例の制定2件	可決	全会一致
職員の育児休業に関する条例の改正	可決	全会一致
他条例の改正9件	可決	全会一致
平成19年度一般会計補正予算(8号、9号)	可決	全会一致
平成19年度特別会計補正予算12件	可決	全会一致
平成20年度一般会計予算	可決	全会一致
平成20年度特別会計予算16件	可決	全会一致
平成20年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	賛成多数
平成20年度上水道事業会計予算	可決	全会一致
平成20年度病院事業会計予算	可決	全会一致
市川三郷町道路線認定	可決	全会一致

反対 一瀬 正
75歳以上の方は加入している医療保険から脱退、新制度に囲い込まれ、検診と医療の後退、負担の増加だ。年金1万5千円の方は、介護保険料との合算で3293円、それ以下の方は普通徴収で罰則条項がある条例。

賛成 松野 清貴
高齢者の医療制度を守るためには、相互扶助の元に成り立つこと。保険料の負担を求めるのはやむをえない。少子高齢化の中で、新しい制度の必然性があると考える。

(賛成16 反対1)

後期高齢者医療に関する 条例の制定について

後期高齢者医療 特別会計予算

反対 一瀬 正
戦後、食べるものもない苦労の中、現在の日本の基礎を築いてきた人たちの2階に上げはしごをはずし、病んで寝ている布団をはがす、それがこの制度だ。

賛成 赤池 貞親
75歳以上全ての方が加入。広域連合と市町村が協力して運営する。町も運営に協力し、被保険者と広域連合の橋渡しの役割を担う。

(賛成16 反対1)



●山梨県後期高齢者医療広域連合

山梨県後期高齢者 医療広域連合

平成20年度一般会計予算は5億9484万円、特別会計予算は759億7014万円です。

(報告者・秋山詔樹)

一部事務組合議会の報告

ゴミ処理や火葬場などの事務事業を、いくつかの市町村で共同処理をおこなっています。その事務事業のチェックを組合議会でおこないます。

峡南衛生組合

それぞれの事務組合議会に提出された議案はいずれも原案通り可決されました。

- ① 一般家庭ゴミと事業系ゴミの料金統一
- ② 火葬処理場の管理委託
- ③ 祭壇管理条例の廃止
- ④ 霊柩車管理条例の廃止でした。

(報告者・志村公人)

中巨摩地区 広域事務組合

- ① 人事院勧告による職員給与条例の一部改正
- ② 例規集印刷費追加
- ③ 飛灰処理費、電気料509万円追加
- ④ 条例改正による人件費追加2件
- ⑤ 燃料費高騰に伴う追加でした。

(報告者・小林一史)

峡南広域行政組合

- ① 養護老人ホーム慈生園のボイラー故障による取り替え工事300万円の専決処分
- ② 人事院勧告に基づく職員給与条例の一部改正
- ③ これに基づく一般・特別会計の補正でした。

(報告者・村松武人)

原稿を募集します。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字原稿用紙1枚以内、氏名(区名)・顔
写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。
お問い合わせ：議会事務局 TEL055-272-1108

みんなのページ



前嶋優弥 上野小2年

ぼくは、たいこのれんしゅうをがんばってうまくたたける人になりたいです。

大原 葵 上野小6年

私は中学隊のむずかしい曲の山響を上手にたたけるようにがんばりたいです。

八代龍青 上野小2年

ぼくは、サッカーせん手になりたいです。

丹沢ふね 市川小4年

私は、太この音を、もつと多くの人に聞いてもらいたい。

千津和佳実 市川小5年

わたしのゆめは、小学校の先生になりたいです。がんばって勉強し、りっぱな先生になりたいです。

一瀬勇人 上野小6年

ぼくは、しょうらいサッカー選手になり、日本代表で活躍したいです。

渡辺太成 上野小6年

ぼくの夢は、野球解説者になることです。

渡辺くるみ 上野小6年

私の将来の夢は、動物が好きなので、ペットシヨップで働きたいです。

大原 茜 上野小6年

私はたいこが楽しくてもつとまうたけるようになりたいので、ずっと続けたいです。

八代大河 上野小6年

テレビに出てみんなを楽しくする仕事をしたいです。

丹沢亜美 上野小6年

私の夢は、動物が大好きなので、動物に関係する仕事をしたいです。太鼓も、もつと練習して今より上手になりたいです。

小野圭奈子 三珠中1年

私は将来幼稚園の先生になり、子どもたちのめんどろをみたいです。

丹沢砂満 市川中1年

ぼくは、将来太鼓で地域の人たちに勇気をあたえられるようになりたいです。

内藤真衣 三珠中2年

私の願いは、中学3年になって希望の高校に合格する事です。今はそのために色々な事を学び覚えていきたいです。そして、中学3年生になって良かったと思える日が来ると良いと思います。

河野大夢

駿台甲府中2年
僕の将来の夢は、プロドラマーになることです。

大原慎司 三珠中3年

僕は将来、音楽関係の仕事をしたいです。そして世界中を旅行しながら音楽活動をしたいです。

渡辺珠希 三珠中3年

私の夢は将来、医療に関係した仕事に就く事です。

石川美穂 三珠中3年

私は、高校に行っても大スキなバレエを続けてレギュラーになれるよう頑張りたいです。

望月 駿 三珠中3年

僕は将来、X-JAPANのHIDEさんのようなギタリストになりたいです。

赤池春紀 上野小6年

私の夢は、犬やネコなどの動物が大好きなので動物にかかわる仕事をしたいです。これからめいがんばりたいです。

丹沢俊介 三珠中2年

僕は、サッカーが好きなので、できることならサッカー選手になりたいです。

編集後記

暫定税率に日本が揺れています。事実25円は、私たちの家計に大きな影響を与えます。この連休の過ごし方も、有ると無いとでは大違い。

この問題は、道路特定財源の一般財源化の話から始まりました。倫理欠如とも言えるカラオケセットの購入などは、使う側の責任と言われているが、使いみちのチェック体制と複雑、仕組み、伝える方法にも問題があると云えます。

情報公開の意識が高まったとは言え、「来れば見せる、聞けば話す」の行政情報。有益な情報を引き出し伝えることも私たちの使命だと思います。議会では本年度、本会議の議事録を全文ホームページにて公開します。完成は告知しますので、ご覧下さい。

(記 遠藤 浩)

議会広報編集特別委員会

委員長 遠藤 浩
副委員長 青沼 博
委員 宮崎 博巳
赤池 貞親
小林 一史
内田 利明